

平成 29 年度那覇市一般会計予算案について

はいたい ぐすーよー ちゅーうがなびら。

本日は、平成 29 年度的那覇市一般会計予算案の概要につきまして、市民の皆様にご報告いたします。

平成29年度の予算は、子ども政策分野の充実や社会保障費の増加への対応、国民健康保険事業特別会計の累積赤字の解消など、喫緊の諸課題に的確に対処するとともに、より一層の財源確保に努め、効率的・効果的な財政運営を基本に予算編成を行いました。

予算規模は、1,432億6,000万円と前年度に比べ2億5,500万円、0.2%の増となっています。

歳入につきましては、財政力の向上に伴う地方交付税の減額を見込む一方、自主財源の根幹である市税収入が、景気上昇や収納努力により、前年度を大きく上回り、過去最高の478億円を確保できる見込みです。

また歳出では、本市の政策の「1丁目1番地」として掲げた待機児童対策に加え、新たに「こどものみらい応援プロジェクト推進基金積立金」を計上し、幅広い賛同をいただきながら、こどもの貧困対策に取り組みます。そして、本市の最重要課題のひとつである経済振興政策については、今回、新たに「2丁目1番地」に位置づけ、観光誘客やマチグワー支援、創業・就職支援など、観光経済分野の事業を具体的な形で強化拡大を図ります。

更に、年々増加する扶助費等社会保障費への対応や、市営住宅や学校校舎の建替及び公園や道路の整備にも引き続き取り組んでまいります。

今後も、平和・こども・未来「ひと つなぐ まち」というキャッチフレーズのもと、より一層、市民ニーズに寄り添った質の高い行政サービスの提供に努めるとともに、将来にわたり発展しつづけるまちづくりを展開してまいります。

市民の皆様におかれましては、本市の市政運営に対するご理解とご協力を賜りますよう、ゆたさるぐとう うにげーさびら。

平成 29 年 2 月 8 日

那覇市長 城間 幹子